

見積参考資料

香南市

(金抜)

水公 第07004号
 高知県 香南市 野市町大谷地区
 大谷地区109・110b推進工事 実施設計書

作業区分 請負
 工事日数 148 日
 工種区分 下水道工事(2)
 施工地域区分 一般交通影響有り(1)
 令和7年8月1日 積算単価適用
 単価適用地区 中央東土木事務所 1地区(南部地区)

- ・「見積参考資料」は入札参加業者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。
- ・入札においては「見積参考資料」に記載された事項を最優先するものとし、その他の閲覧資料との表示に違いがある場合においても、入札の公正性が確保される範囲で入札事務を継続するものとする。
- ・「見積参考資料」に記載されている積算に関する事項については、契約後、必要に応じて建設工事請負契約書の規定に基づき、協議を行う場合がある。

工事概要	起工又は変更理由
汚水管布設工 N=1式	
小口径泥土圧推進工 HP φ 300 L=24.1m	
立坑工 鋼製ケーシング φ 2000 N=1基	
立坑工 鋼製ケーシング φ 1500 N=2基	
組立人孔工 1号人孔 N=3箇所	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 図面番号 FROM TO </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 整理番号 - - </div>	

特記仕様書

第1条 土木工事共通仕様書の適用

1 本工事の施工にあたっては、「高知県建設工事共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

但し、共通仕様書の各章における「適用すべき諸基準」で示された示方書、指針、便覧等は改訂された最新のものとする。なお、工事途中で改訂された場合は、この限りではない。

第2条 環境物品等の調達推進（グリーン購入法）

1 本工事において「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」（グリーン購入法）及び「環境物品等の調達に関する基本方針及び調達方針」に基づき重点調達品目について積極的な利用をすること。なお、重点調達品目の中で木材・木製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法令に照らして合法的なものを使用することとする。

第3条 県内産資材の優先使用

1 本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。

なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督員の確認を受けること。また、検査時に県外産資材を使用した理由を検査職員に説明すること。

注1：県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。

ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたもの、③木製型枠は、高知県内の森林から生産された木材で製造されたものとする。

注2：県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。

第4条 木製型枠の使用

1 木製型枠とは、杉、檜の間伐材等を板材に加工したものと栈木を組み合わせて作成した型枠（以下「木製型枠」という。）をいう。また、一般型枠とは、鋼材または、合板で作成した型枠（以下「一般型枠」という。）をいう。

2 設計図書等に「木製型枠」と明示している構造物は、木製型枠を標準的に使用すること。ただし、止め型枠・バチ部への一般型枠の使用は可能とする。

3 高知県内産材を用いて木製型枠を製造する事業所は、高知県ホームページ（<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/housin-keikaku/>）林業振興・環境部木材産

業振興課のページに掲載しているので参考にすること。

なお、県外産材で製作した木製型枠を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載し監督職員の確認を受けること。

4 木製型枠は、型枠の現場搬入時から型枠組立、型枠脱型までの施工期間中に現場で木製型枠であることの確認を受けなければならない。確認の方法については、県産材で製作した型枠及び県産材材料には製造者が証明（スタンプ等）を行っているため、その箇所を工事監督職員に提示することで確認とする。

5 木製型枠を使用できない理由があり、一般型枠を使用する場合も、その使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載すること。ただし、その場合は一般型枠への設計変更を行う。

6 受注者は、発注者が行う木製型枠に関する調査に協力しなければならない。

第5条 木材等を使用した公共土木施設の実績調査

1 本工事の受注者は、木材の利用の有無を問わず、木材等を使用した公共土木施設の実績を【高知県電子申請サービス】から申請すること。なお、【高知県電子申請サービス】による申請は以下のとおりとする。

2 申請について

(1) 受注者が高知県ホームページの高知県電子申請サービスのページから電子申請を行う。

(https://s-kantan.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=2052)

手続き名：高知県土木部 公共土木工事木材利用実績調査

(2) 申請前に電子申請システムから出力した「高知県土木部 公共土木工事木材利用実績調査」を工事監督職員へ提出し確認を受けること。

(3) 申請内容に関する問合わせは工事監督職員または高知県土木部技術管理課、システム操作に関する問合わせは「お問合せコールセンター」（申請画面下に掲載）とする。

第6条 工事現場における県内産木材の木製品使用

1 受注者は、工事請負金額（消費税含む）が250万円以上の場合、「高知県産材利用推進方針」の行動計画に基づき、仮設備や保安施設等の工事用仮設に関する資材は以下の通り、木製品を使用しなければならない。

ただし、これらに関する経費は諸経費に含むものとする。

(1) ア～オの資材のうち、いずれかに必ず木製品を使用すること。

ア 掲示板（現場組織表、緊急連絡先など公衆に知らせるため設置するもの）

特記仕様書

- イ 工事看板（1ヶ所以上）
- ウ バリケード（1品以上）
- エ 木製クッションドラム（1品以上）
- オ 交通安全管理等の標示板

ただし、供用中の道路に係る工事の施工に用いる交通安全管理用標示板の様式仕様等（形態、寸法、色彩ほか）は、「道路工事の安全施設設置要領（案）」（平成8年3月）に準拠すること。

（2）上記1の資材を必要としない工事、委託業務については、その旨を施工計画書に記載し監督職員の確認を得ること。

その場合は、上記1以外の仮設備、保安施設等の工事前仮設資材で木製品をできるだけ1品以上使用すること

例：現場事務所の棚、机、靴箱、ベンチ等

注1：木製品とは、県内産木材で作成した製品または県内産木材の板材を受注者が加工したものとする。

注2：別工事で購入（加工）した木製品の使用も可とする。

注3：使用する木製品については、施工計画打ち合わせ時に監督職員に報告すること。

注4：県内産木材使用（納入）証明書は必要としないが、木製品の写真を工事写真に納めること。

第7条 個人情報の保護

1 受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律を遵守すること。

第8条 ダンプトラック等による過積載の防止

- 1 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 2 さし枠装着車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- 3 過積載車両、さし枠装着車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- 4 取引関係のあるダンプトラック事業者が過積載を行い、またさし枠装着車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- 5 建設発生土の処理及び資材の購入等にあって、下請け業者及び資材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- 6 以上のことにつき受注者は、下請け業者を十分に指導すること。

第9条 軽油単価の適正な運用

1 本工事において、受注者もしくは受注者の下請業者等が使用する建設機械の動力

源に使用する軽油において、軽油引取税の課税対象の免許証の交付及び承認がある場合は、すみやかに発注者に報告しなければならない。また、その場合、該当する建設機械に使用する軽油単価は免税後の単価に変更するものとする。

第10条 不正軽油の使用禁止

1 受注者は、工事の施工に当たり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。

注：不正軽油とは、地方税法第144条の32の規定による県知事の承認を受けないうで製造又は譲渡された次のものをいう。

- ① 軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和したもの
- ② 軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和して製造されたもの
- ③ 自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、灯油等）

2 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。

第11条 「週休2日制モデル工事」の実施について（受注者希望型）

1 本工事は、「香南市週休2日制モデル工事実施要領」における対象工事とする。詳細については、下記ホームページに掲載する同要領を参照すること。

香南市ホームページ「入札・契約」

(https://www.city.kochi-konan.lg.jp/sangyo_machizukuri/5067.html)

受注者希望型にあっては、発注時における労務費等の補正は実施せず、現場閉所の達成状況に応じて当該補正分を増額して変更契約を行うものとする。

第12条 ウィークリー・スタンスについて

1 本工事は、計画的な工事の履行を確保しつつ、非効率なやり方の工事の環境等を改善し、より一層魅力のある仕事、現場の創造に努めることを目的としたウィークリー・スタンス対象工事である。なお、取組内容及び進め方は、ウィークリー・スタンス実施要領によるものとする。
（令和6年3月13日付け5高技管第406号「ウィークリー・スタンス実施要領の制定について」参照）

第13条 工事実績データ作成、登録

1 高知県建設工事共通仕様書共通編1-1-1-6に基づき、受注者は工事請負金額500万円以上（単価契約の場合は登録不要）の全ての工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に受注・変更（工期、請負代金額、技術者）・完成・訂正時の工事実績データを登録しなければならない。

特記仕様書

第14条 公共事業労務費調査に対する協力

- 1 本工事が高知県の実施する公共事業労務費調査の対象工事になった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
- 2 調査票等を提出した事業所を高知県が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者がなった場合、受注者は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
- 3 公共事業労務費調査の対象工事になった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就労規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。
- 4 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む）が前3項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

第15条 施工形態動向調査等に対する協力

- 1 本工事が高知県の実施する施工形態動向調査等の対象工事となった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。なお、調査費用は設計変更により計上することとする。

第16条 再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出並びに建設発生土の搬出に係る事前確認及び受領書について

- 1 受注者は、建設資材の利用量の大小に関わらず工事請負代金額が100万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が500m³以上の場合、再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式1）を建設副産物情報交換システム（以下「コブリス・プラス」という。）により作成し、提出しなければならない。
- 2 受注者は、建設副産物の搬入量・搬出量の大小に関わらず工事請負代金額が100万円以上の場合、又は、土砂の搬入量又は搬出量が500m³以上の場合、再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式2）をコブリス・プラスにより作成し、提出しなければならない。
- 3 受注者は、500m³以上の建設発生土を搬出する建設工事において再生資源利用促進計画を作成しようとするときは、あらかじめ工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更についての土壌汚染対策法等の手続きの確認並びに搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法及び土砂条例の許可地等であるかなどの確認を行い、その確認結果を記載した書面を作成し再生資源利用促進計画の添付資料とする。

- 4 受注者は、再生資源利用（促進）計画書の内容を発注者に説明しなければならない。また、再生資源利用（促進）計画書（現場掲示用様式）を公衆が見やすい場所に掲げること。
- 5 受注者は、500m³以上の建設発生土を搬出する建設工事において建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに、当該搬出先の管理者に対し、受領書の交付を求め、記載された搬出先の名称及び所在地が計画と一致することを確認する。なお、発注者から請求があった場合は速やかに受領書を提示すること。
- 6 受注者は、建設発生土を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、搬入元の管理者に対し受領書を交付する。
- 7 受注者は、再生資源利用（促進）計画書、実施書及び受領書を工事完了日から5年を経過する日まで保存すること。
（参考）コブリス・プラスについては、建設副産物情報センターのホームページ（<https://fkplus.jacic.or.jp/>）より、利用申請等を行うことができる。

第17条 産業廃棄物管理票等の提出

- 1 受注者は、本工事に伴い発生する産業廃棄物（以下「産業廃棄物」という。）について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下「廃掃法」という。）を遵守し工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分、又は再生）を終了しなければならない。また、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認するとともに発注者にそのE票の確認を受けなければならない。
ただし、廃掃法を遵守したうえで、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、発注者が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとするが、最終処分終了後すみやかに発注者にその旨を報告しなければならない。この場合、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに発注者にそのB2票の確認を受けなければならない。また、最終処分終了後すみやかにE票の確認を受けなければならない。なお、廃掃法に定める電子情報処理組織を使用する場合は、監督職員と別途協議するものとする。

第18条 建設副産物対策（建設副産物処理の数量確認）

本工事において、現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から建設副産物を搬出する場合、受注者は、搬出時等に以下のいずれかの作業を行い撮影したデジタル写真（電子データ）等を設計数量の確認資料として、監督職員に提出等をするものとする。

特記仕様書

(作業内容)

(1) 建設副産物の処理数量を重さ(「t」)の単位とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し(運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。)、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(各種重量別車両毎に1工程以上(以下「代表写真」という。))

②受注者は、①の全車両について処理施設に設置されているトラックスケールにて、重さを測定し、レシート等の記録を保管する。

③受注者は、監督職員に①の電子データを提出し、②の記録を提示する。

(2) 建設副産物の処理数量を体積(「m³」)の単位とする場合次の1)から3)のうち、いずれかの方法により確定する。

1) コンクリート殻、アスファルト殻及び土砂など地山の状態または、建設発生木材(伐採木を含む)を山積みした状態等で体積確認ができるものは、地山測定による設計数量の確定をする。

受注者は、建設副産物を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し(運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。)、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。
(代表写真)

2) 前記「(1) 建設副産物の処理数量を重さ(「t」)により確認する場合」により重さを測定し、換算係数を用いて体積を算出して設計数量を確定する。

- ・コンクリート塊(鉄筋) 2.5 (t/m³) ・コンクリート塊(無筋) 2.35 (t/m³)
- ・アスファルト塊 2.35 (t/m³) ・掘削土(土砂) 1.8 (t/m³)
- ・掘削土(軟岩) 2.2 (t/m³) ・掘削土(硬岩) 2.5 (t/m³)

3) 地山状態または、建設発生木材(伐採木を含む)を山積みした状態等で体積確認ができずに、掘削や取壊しなどを行った場合は、現場外への搬出の際に以下により確認する。

①受注者は、建設副産物を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する(運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。))。
(全車写真)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。(全車写真)

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車写真)

④受注者は、監督職員に②③の電子データを提出する。

(3) 受注者と処理施設との間の処理数量を「台数」による契約とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する(運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。))。
(全車写真)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。(全車写真)

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車写真)

(4) 建設副産物(建設発生木材(伐採木を含む))を木材市場等に搬出する場合

①受注者は、木材を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時に、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する。
(木材市場等まで運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。ただし、伐採木の売却を目的とした伐採木の枝打ち、玉切り等の加工、選別をしたものは、マニフェスト交付番号の記載は必要ない。)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるよう運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(代表写真)

③受注者は、監督職員に②の電子データを提出し、木材市場等の受入伝票等を提示する。

第19条 監督職員による検査(確認を含む)及び立会等

1 監督職員の立会を要する工種については、施工計画書提出時に、立会時期・頻度等を定めるものとする。

第20条 デジタル工事写真の小黑板情報電子化

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入及び、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督

特記仕様書

職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事（以下、「対象工事」という。）とすることができる。対象工事では、以下の1から4の全てを実施することとする。

1 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「使用機器」という。）については、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)2撮影基準に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」記載の「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照すること。ただし、使用機器を限定するものではない。

2 デジタル工事写真における黒板情報の電子的記入

受注者は、前項1の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。黒板情報の電子的記入を行う項目は、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)2撮影基準による。

ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

3 黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)及び高知県電子納品運用に関するガイドライン第5.2版（工事編）の表2-1電子納品に関連する要領・基準に定めるデジタル写真管理情報基準に準ずるが、前項2に示す黒板情報の電子的記入については、高知県電子納品運用に関するガイドライン第5.2版（工事編）の5-3.デジタル写真の編集で規定されている写真編集には該当しない。

4 黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、前項2に示す黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「黒板情報電子化写真」という。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL(<https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チ

ェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

第21条 施工管理

1 品質管理は「高知県工事技術管理要綱 品質管理基準」により実施し、その他の試験区分に係る試験項目は必要に応じて試験を行うものとする。

第22条 排出ガス対策型建設機械

1 本工事において、以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成3年10月8日付建設省経機発第249号 最終改正平成22年3月18日付国総施第291号）」、排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（国土交通省告示第348号、平成18年3月17日）」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成18年3月17日付け国総施第215号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。なお、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年法律第51号）」に基づき、技術基準に適合するものとして届出された特定特殊自動車を、本工事において使用する場合はこの限りではない。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明等により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。また、請負金額（税込み）が5千万円以下の工事については、未対策型建設機械を所有しており、新たな出費を強いられる等の理由がある場合は、施工計画打ち合わせ時に監督職員と協議し、止むを得ないと判断された場合は、未対策型建設機械を使用することができるものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、受注者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、電子納品の際に施工状況写真に格納すること。

機 種

- ・バックホウ
- ・トラクタショベル（車輪式）
- ・ブルドーザ

特記仕様書

- ・発動発電機（可搬式）
 - ・空気圧縮機（可搬式）
 - ・油圧ユニット（次に示す基礎工事用機械のうち、ベスマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機）
 - ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ
 - ・ホイールクレーン（ラフテレーンクレーンを含む）
- ※対象はディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。

第23条 交通誘導警備員の配置

- 1 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法（昭和47年法律第117号）第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させてはならない。
ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでない。
- 2 交通誘導警備員Aが必要な交通誘導警備業務については、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を交通誘導警備業務を行う場所ごとに、1人以上配置することとする。
なお、配置する警備員の検定合格証の写しを事前に監督職員に提出し、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同資料を提出することとする。
- 3 交通誘導警備員Aが必要でない交通誘導警備業務については、警備業者の警備員であれば、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員である必要はない。
また、警備業者の警備員の配置が困難な場合は、別に定める手続きにより、警備業者の警備員によらず建設作業員等の他職種の者を交通誘導員として従事させることができることとする。なおその際、受注者は、交通誘導に関する安全教育を建設作業員等に行なったうえ、交通誘導員として専任させること。
- 4 交通誘導警備員の人手不足により、施工箇所周辺の警備業者からの配置が困難であり、やむなく現場までの通勤が長時間となる場合において、その費用の設計計上を希望する場合は、建設工事請負契約書第18条（契約変更）に基づき、「移動距離及び移動時間が確認できる資料」及び契約予定の警備業者より施工箇所に近い、全ての警

備業者（営業所等含む）の「交通誘導警備員の配置に関する確認書」を付して確認請求を行うこと。

ただし、対象となる警備業者の「交通誘導警備員の配置に関する確認書」が提出できない場合は、設計変更の対象としないものとする。

- 5 交通誘導警備員の高齢化、就業者不足等により、交通誘導警備員の確保が困難な場合において、交通誘導警備員の代替えとして映像解析AI等による交通誘導システム（以下、交通誘導システム等）の使用を可能とする。

交通誘導システムの使用を希望する場合は、建設工事請負契約書第18条（契約変更）に基づき、複数社から徴収した「交通誘導警備員の配置に関する確認書」及び交通誘導システム等の見積書を付して協議を行うこと。

第24条 設計図書の変更

- 1 設計変更等については、建設工事請負契約書第18条から第20条及び第22条から第25条並びに高知県建設工事共通仕様書共通編1-1-1-14から1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「建設工事請負契約における設計変更ガイドライン（令和2年4月（高知県土木部）」によることとする。

第25条 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第26条 監理技術者等

- 1 本工事において、建設業法第26条第3項第2号に規定する監理技術者（以下、「専任特例2号による監理技術者」という。）の配置を行う場合は以下の（1）～（12）の要件を全て満たさなければならない。
 - （1）兼務する工事が社会機能の維持に不可欠な工事（維持委託業務等を含む。）でないこと。（例：24時間体制で応急処置作業や巡回パトロール等が必要な工事等）
 - （2）低入札価格調査制度の調査対象工事でないこと。
 - （3）同一の専任特例2号による監理技術者が配置できる工事の数は、同時に2件までであること。
 - （4）専任特例2号による監理技術者が兼務できる工事は、専任特例2号による監理技術者として職務を適正に遂行できる範囲内にあること。具体的には、工事現場の相互の距離が10km程度以内の近接した場所であること。
 - （5）専任特例2号による監理技術者が兼務できる工事は、高知県発注工事以外（公共工事に限る。）でも可能とする。
 - （6）専任特例2号による監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の

特記仕様書

巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行できること。

- (7) 専任特例2号による監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。
- (8) 建設業法第26条第3項第2号に規定する監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）を専任で配置すること。
- (9) 監理技術者補佐は、主任技術者の要件を満たしている者のうち、1級施工管理技士補を有する者又は1級施工管理技士等により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、専任特例2号による監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。
- (10) 監理技術者補佐は、受注者と直接的かつ恒常的（3ヶ月以上）な雇用関係にあること。
- (11) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。
- (12) 兼務する工事の発注者に本工事との兼務について承諾を得ること。

2 本工事の監理技術者が専任特例2号による監理技術者として兼務することとなる場合、「建設業法第26条第3項第2号に規定する監理技術者及び監理技術者補佐の取扱いについて」（令和5年3月14日付け4高土政第1343号土木部長通知 最終改正：令和7年1月23日付け6高土政第1196号）に規定する別記様式1、別記様式2及び1の(1)～(12)の事項について確認できる書類を「現場代理人・技術者届」に添付し、提出すること。

3 本工事において、専任特例2号による監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ（CORINS）への登録を行うこと。

第27条 工期

工期には、実働日数、雨天日、準備期間、後片付け期間及びその他作業不能日が含まれる。

また、工期に猛暑日を含むと想定される工事には、猛暑日日数9日が工期に含まれている。なお、実際の猛暑日日数が9日から大きく乖離し、かつ、作業を休止せざるを得なかった場合は、受注者は発注者へ工期の延長変更を請求することができる。

（港湾工事及び港湾海岸工事を除く）

※猛暑日とは、8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数（休日を除く）とする。WBGT値は、環境省熱中症予防情報サイトに掲載されている観測データによる。

第28条 現場環境改善費

1 現場環境改善費に要する費用（熱中症対策・防寒対策に要する費用を除く）

設計図書に現場環境改善費率が計上されている場合は、施工条件明示書に記載された内容から実施内容を受注者が選択し実施する。なお、発注者は受注者が実施する内容について、率分で計上されている金額を上回っていることを事前に確認し、実施後には積上げ計上分も含め、実施した内容を確認する。

2 熱中症対策・防寒対策に関する費用

熱中症対策・防寒対策を実施する場合は、施設・設備の種類や規模、設置期間及び概算費用等について、事前に協議を行うとともに、協議により認められた費用については、実施した内容を確認した上で設計変更の対象とする。

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

【工程関係】

1. 他の工事による施工時期及び全体工期等への影響・・・・・・・・無

2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限・・・・・・・・無

3. 当該工事の関係機関との協議の未成立事項・・・・・・・・無

4. 他官庁等の特定条件による影響・・・・・・・・無

5. その他・・・・・・・・無

【用地関係】

1. 工事用地等の未処理部分・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

2. 仮設ヤード等に官有地及び発注者借り上げ地の使用・・・・・・・・無

【安全対策関係】

1. 交通安全施設等の指定・・・・・・・・無

2. 近接する公共施設・・・・・・・・鉄道・ガス・電気・電話・水道

（1）電気配線（5条）有り

3. 防護施設の必要・・・・・・・・落石・土砂崩落・・・・・・・・無

4. 発破作業等の保安設備及び保安要員の配置の指定・・・・・・・・無

5. 発破作業等の制限・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

【工事用道路関係】

1. 一般道路を搬入路として使用する場合

(1) 経路、期限の制限・・・・・・・・無

(2) 使用中及び使用後の処置・・・・・・・・無

2. 仮設路を設置する場合

(1) 安全施設等の設置の必要・・・・・・・・無

(2) 工事終了後の措置・・・・・・・・撤去

(3) 維持及び補修の必要・・・・・・・・無

3. 一般道路の占用の必要・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

【仮設備関係】

1. 仮土留、仮橋、足場等の仮設物を次年度に使用又は転用、兼用の予定・・・・・・・・無

2. 仮設備の構造、施工方法の指定・・・・・・・・無

3. 仮設備の設計条件・・・・・・・・無

【建設副産物関係】

1. 建設発生土の搬出・・・・・・・・有
 - (1) 搬出先の名称 (株) 土佐の高知のくだもの畑
搬出先の所在地 高知県香南市香我美町口西川
運搬距離 9.4km
その他 建設発生土の搬出先は、上記を予定している。
搬出先が変更となる場合は、設計変更の対象とする。
また、受注者の都合により搬出先を変更する場合は、発注者の承諾を得ること。

施工条件明示書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

2. 建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要・・・・・・・・無

3. 産業廃棄物の処理条件（*処理を委託する場合は、委託契約条件締結のうえマニフェストを使用のこと）

（1）As殻

処理場所 香南市野市町本村1550他

処理方法（指定） 再資源化

処理場の受入条件

（2）汚泥

処理場所 高知市円行寺1763-1

処理方法（指定） 再資源化

処理場の受入条件

※上記については、「処理方法」は指定とするが、「処理場所」は、積算上の条件明示であり指定事項ではない。

【公害対策関係】

1. 公害防止（騒音・振動・粉じん等）のため、施工方法、機械施設・作動時間等の制限・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

2. 第三者に被害を及ぼすことの懸念・・・・・・・・無

【工事支障物件関係】

1. 地上、地下等の支障物件・・・・・・・・無

2. 地上、地下等の占用物件工事と重複施工・・・・・・・・無

【排水工（濁水処理を含む）関係】

1. 濁水、湧水等の処理対策の指定・・・・・・・・無

【現場環境改善関係】

1. 現場環境改善費・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 水公

第07004号

明示事項（説明書）

【その他】

1. 工事用資機材等の保管指定・・・・・・・・無

2. 工事現場発生品の処理指定・・・・・・・・無

3. 支給資材及び貸与品・・・・・・・・無

4. 工事用電力等の指定・・・・・・・・無

5. 交通誘導警備員の配置

(1) 工事期間中の安全確保のため、交通誘導警備員の配置人数は下記を予定している。

交通誘導警備員B 164人

なお、交通誘導警備員の配置については、事前に監督職員と協議すること。

6. その他・・・・・・・・無

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
下水道					
管きょ工(開削)					
補助地盤改良工					
薬液注入	式	1			明細表 第1号
マンホール工					
組立マンホール工					
1号マンホール工	式	1			明細表 第2号
管きょ工(小口径推進)					
高耐荷力管推進工(泥土圧式1工程方式)					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
推進工 109路線	式	1			明細表 第3号
管布設工 109路線	式	1			明細表 第4号
注入工 109路線	式	1			明細表 第5号
仮設備工 109路線	式	1			明細表 第6号
推進工 110b路線	式	1			明細表 第7号
管布設工 110路線	式	1			明細表 第8号
注入工 110b路線	式	1			明細表 第9号
仮設備工 110b路線	式	1			明細表 第10号
立坑工					
鋼製ケーシング式立坑工					

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
立坑構築工 φ2000 110路線No.1	式	1			明細表 第11号
立坑構築工 φ1500 109路線No.3	式	1			明細表 第12号
立坑構築工 φ1500 110b路線No.3	式	1			明細表 第13号
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	式	1			明細表 第14号
直接工事費計					
共通仮設費積上分					
運搬費	式	1			
重建設機械分解組立輸送費	式	1			明細表 第15号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費率分	式	1			
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費	式	1			
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等	式	1			
工事価格					
消費税等相当額					
請負工事費					

明細表 第 1号
薬液注入

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
二重管ストレナ工法 複相方式(2セット) , 総注入量500k1未満	本	17			単価表 第 1 号
二重管ストレナ工法 複相方式(2セット) , 総注入量500k1未満	本	16			単価表 第 6 号
二重管ストレナ工法 複相方式(2セット) , 総注入量500k1未満	本	14			単価表 第 8 号
二重管ストレナ工法 複相方式(2セット) , 総注入量500k1未満	本	14			単価表 第 10 号
注入設備据付・解体(車上) V=45.94 kL, Qs=0.75 kL, 8.9 本, 供用日の割増率(α)=1.40	現場	1			単価表 第 12 号
1 式 当り					

明細表 第 2号
1号マンホール工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人孔用鉄製蓋Φ600(浮上防止型) WA-63R-11A *こうなんし*おすい 市章入 T-14荷重	組	1			
人孔用鉄製蓋Φ600(浮上防止型) WA-63G-11A *こうなんし*おすい 市章入 T-25荷重	組	2			
超速硬無収縮モルタル	kg	109			
全ねじボルト M16×285 ステンレス	本	9			
六角ナット M16 ステンレス	個	18			
丸平座金 M16 ステンレス	個	18			
内外フォーム型枠 人孔φ600用 30回使用	回	3			
フォーム固定ベルト 人孔φ600用 60回使用	回	3			
調整リング [◇] H=150	個	1			
調整リング [◇] H=100	個	1			

明細表 第 2号
1号マンホール工

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
調整リング H=50	個	1			
組立式1号人孔 (I種)斜壁フロック H=600	個	1			
組立式1号人孔 (I種)斜壁フロック H=450	個	1			
組立式1号人孔 (I種)斜壁フロック H=300	個	1			
組立式1号人孔 (I種)直壁フロック H=900	個	1			
組立式1号人孔 (I種)直壁フロック H=600	個	2			
組立式1号人孔 (I種)躯体フロック H=1800	個	3			
組立式1号人孔 (I種)底版フロック H=130	個	3			
組立マンホール工 1号, 3mを超え4m以下, 4箇所未満, 週休2日補正:補正しない	箇所	2			単価表 第 14 号
組立マンホール工 1号, 3m以下, 4箇所未満, 週休2日補正:補正しない	箇所	1			単価表 第 15 号

明細表 第 3号
推進工

明細表

109路線

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
推進工(高耐荷力方式) 先導体駆動、φ300mm、礫玉石混り土、1.00m/本	m	12.8			機補正 単価表 第 16 号
発生土処分工(高耐荷力方式) 2t車	m	12.8			単価表 第 24 号
小口径推進用ヒューム管 埋込カマ-E形管 SJS 1種50 先頭管用半管 φ300×990	本	1			
小口径推進用ヒューム管 埋込カマ-E形管 SJS 1種50 標準部用半管 φ300×990	本	12			
小口径推進用ヒューム管 埋込カマ-E形管 SJS 1種50 最終管用半管 φ300×990	本	1			
マンホール用可とう継手 推進工法用 HP φ300 組立人孔用	個	2			
1 式 当り					

明細表 第 4号
管布設工

明細表

109路線

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート管布設工 φ300mm	m	0.9			単価表 第 27 号
1 式 当り					

明細表 第 6号
仮設備工

明細表

109路線

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
坑口工(小口径泥土圧) φ300mm	箇所	2			単価表 第 32 号
推進設備工(高耐荷力方式)	箇所	1			単価表 第 35 号
先導体据付工(高耐荷力方式) 分割・据付	箇所	1			単価表 第 36 号
先導体撤去工(高耐荷力方式) 分割・回収	箇所	1			単価表 第 37 号
スクレコンベア類撤去工	m	12.8			単価表 第 38 号
スクレコンベア類清掃工	m	12.8			単価表 第 39 号
鏡切工(切断延長1m当り) 小型立坑(鋼製ケージ)	m	4			単価表 第 40 号
1 式 当り					

明細表 第 7号
推進工

明細表

110b路線

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
推進工(高耐荷力方式) 先導体駆動、φ300mm、礫玉石混り土、1.00m/本	m	11.3			機補正 単価表 第 41 号
発生土処分工(高耐荷力方式) 2t車	m	11.3			単価表 第 24 号
小口径推進用ヒューム管 埋込カマ-E形管 SJS 1種50 先頭管用半管 φ300×990	本	1			
小口径推進用ヒューム管 埋込カマ-E形管 SJS 1種50 標準部用半管 φ300×990	本	11			
小口径推進用ヒューム管 埋込カマ-E形管 SJS 1種50 最終管用半管 φ300×990	本	1			
マンホール用可とう継手 推進工法用 HP φ300 組立人孔用	個	2			
1 式 当り					

明細表 第 10号
仮設備工

明細表

110b路線

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
坑口工(小口径泥土圧) φ300mm	箇所	2			単価表 第 32 号
推進据換工(高耐荷力方式) 110b路線 反転推進	箇所	1			単価表 第 44 号
先導体据付工(高耐荷力方式) 分割・据付	箇所	1			単価表 第 36 号
先導体撤去工(高耐荷力方式) 分割・回収	箇所	1			単価表 第 37 号
スクレコンパア類撤去工	m	11.3			単価表 第 38 号
スクレコンパア類清掃工	m	11.3			単価表 第 39 号
鏡切工(切断延長1m当り) 小型立坑(鋼製ケシク)	m	4			単価表 第 40 号
1 式 当り					

明細表 第 11号
立坑構築工 φ2000

明細表

110路線No. 1

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎工 110No. 1	式	1			単価表 第 45 号
鋼製ケーシング 圧入掘削 110No. 1	m	4.6			単価表 第 47 号
ダンプトラック運搬(2t積) バックホウ山積0.13m ³ , L=9.4 km以下, DID区間:無	m ³	14			単価表 第 58 号
処分料	m ³	14			処分費
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, バックホ(クレーン機能付)打設, 18-8-40(高炉)W/C=60%以下, 一般養生, しななく標準>(全ての費用), 小型車加算無し	m ³	4			施工P 第 5 号
円形型枠 φ500×7.1×4000 紙製 フジシームレスチューブ 同等品	本	1			
碎石埋戻工(小型バックホ投入) 再生碎石 RC-40, 締めめ:有, 山積0.13m ³	m ³	3			単価表 第 59 号
底盤コンクリート打設工 小型車加算無し	m ³	3			単価表 第 60 号
圧入掘削設備 110No. 1	箇所	1			単価表 第 61 号
鋼製ケーシング 存置 110No. 1	m	3.9			単価表 第 66 号

明細表 第 11号
立坑構築工 φ2000

明細表

110路線No.1

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設ケーシング 損料 L=2.5m 呼び径2000 t=12mm 1.65t	本	1			
うわ水排水工	箇所	1			単価表 第 67 号
汚泥運搬処理 110No.1	箇所	1			単価表 第 68 号
路面覆工(円形覆工板) 110No.1	式	1			単価表 第 72 号
スクラップ 110No.1	式	1			単価表 第 77 号
路面復旧工 110No.1	式	1			単価表 第 78 号
1 式 当り					

明細表 第 12号
立坑構築工 φ1500

明細表

109路線No. 3

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎工 109No. 3	式	1			単価表 第 79 号
鋼製ケーシング 圧入掘削 109No. 3	m	4.4			単価表 第 80 号
ダンプトラック運搬(2t積) バックホウ山積0.13m ³ , L=9.4 km以下, DID区間:無	m ³	8			単価表 第 58 号
処分料	m ³	8			処分費
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設, 18-8-40(高炉)W/C=60%以下, 一般養生, しななく標準>(全ての費用), 小型車加算無し	m ³	2			施工P 第 5 号
碎石埋戻工(小型バックホウ投入) 再生碎石 RC-40, 締固め:有, 山積0.13m ³	m ³	1			単価表 第 59 号
底盤コンクリート打設工 小型車加算無し	m ³	2			単価表 第 60 号
圧入掘削設備 109No. 3	箇所	1			単価表 第 88 号
鋼製ケーシング 存置 109No. 3	m	3.7			単価表 第 89 号
仮設ケーシング 損料 L=2.5m 呼び径1500 t=12mm 1.24t	本	1			

明細表 第 12号
立坑構築工 φ1500

明細表

109路線No.3

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
うわ水排水工	箇所	1			単価表 第 67 号
汚泥運搬処理 109No.3	箇所	1			単価表 第 90 号
路面覆工(円形覆工板) 109No.3	式	1			単価表 第 91 号
スクラップ 109No.3	式	1			単価表 第 96 号
路面復旧工 109No.3	式	1			単価表 第 97 号
1 式 当り					

明細表 第 13号
立坑構築工 φ1500

明細表

110b路線No.3

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎工 110bNo.3	式	1			単価表 第 98 号
鋼製ケーシング 圧入掘削 110bNo.3	m	4.2			単価表 第 99 号
ダンプトラック運搬(2t積) バックホウ山積0.13m ³ , L=9.4 km以下, DID区間:無	m ³	7			単価表 第 58 号
処分料	m ³	7			処分費
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設, 18-8-40(高炉)W/C=60%以下, 一般養生, しななく標準>(全ての費用), 小型車加算無し	m ³	1			施工P 第 5 号
碎石埋戻工(小型バックホウ投入) 再生碎石 RC-40, 締固め:有, 山積0.13m ³	m ³	1			単価表 第 59 号
底盤コンクリート打設工 小型車加算無し	m ³	2			単価表 第 60 号
圧入掘削設備 110bNo.3	箇所	1			単価表 第 100 号
鋼製ケーシング 存置 110bNo.3	m	3.4			単価表 第 101 号
仮設ケーシング 損料 L=2.5m 呼び径1500 t=12mm 1.24t	本	1			

明細表 第 13号
立坑構築工 φ1500

明細表

110b路線No.3

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
うわ水排水工	箇所	1			単価表 第 67 号
汚泥運搬処理 110bNo.3	箇所	1			単価表 第 102 号
路面覆工(円形覆工板) 110bNo.3	式	1			単価表 第 103 号
スクラップ 110bNo.3	式	1			単価表 第 104 号
路面復旧工 110bNo.3	式	1			単価表 第 105 号
1 式 当り					

明細表 第 15号
 重建設機械分解組立輸送費

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
重建設機械分解組立輸送 バックホウ系 , 山積1.0m3以上山積1.4m3以下 , 分解組立, 往復	回	1			単価表 第 107 号
1 式 当り					

単価表 第 1号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.11			[1] 1/N*a
特殊作業員	人	0.34			[1] 1/N*a
普通作業員	人	0.22			[1] 1/N*a
注入材料	リットル	760			
ポンピングマシン[油圧式] 5.5kW級	日	0.22			[1] 1/N*b
薬液注入ポンプ 5~20L/min×2	日	0.22			[1] 1/N*b
削孔消耗材料(二重管スレーナ)	本	1			単価表 第 2 号
注入消耗材料(二重管スレーナ)	K1	0.76			単価表 第 5 号
諸雑費 22 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	本 当り)

単価表 第 1号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
*** 施工条件 *** 注入方式(セット数) : 複相方式(2セット) 総注入量 : 総注入量500k1未満					
礫質土の削孔長 : 10=1.3 m 砂質土の削孔長 : 10=0.0 m 粘性土の削孔長 : 10=2.8 m					
土被り長 : 12=1.1 m 1本当りの注入量 : QS=760 l/本 注入材料の規格 : 溶液型無機					
特許料金の規格 : 二重管ボ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン φ 41mmの規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン径41mm					
グラウトモ-タ(削孔用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グラウトモ-タ径40.5mm グラウトモ-タ(注入用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グラウトモ-タ径40.5mm 注入ホ-ス類 φ 12mmの規格 : 複相用注入ホ-ス類 径12mm 4.9MPa L50m×3本					
サクシ-ンホ-ス φ 38mmの規格 : 複相用サクシ-ンホ-ス 径38mm L3m×3本					

単価表 第 2号

削孔消耗材料(二重管スレーナ)

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
削孔消耗材料(礫質土)スレーナ	m	1.3			単価表 第 3 号
削孔消耗材料(粘性土)スレーナ	m	2.8			単価表 第 4 号
諸雑費	式	1			
	(1	本 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>削孔長(礫質土) : 1.3 m</p> <p>削孔長(砂質土) : 0.0 m</p>					
<p>削孔長(粘性土) : 2.8 m</p> <p>二重管ホ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材</p> <p>メタルラウン φ41mmの規格 : 薬液注入工法部材 メタルラウン径41mm</p>					
<p>グ`ラウトモ`タ φ40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ`タ径40.5mm</p>					

単価表 第 3号

削孔消耗材料(礫質土)ストレーナ

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
二重管ボ-リング`ロッド`	m	0.05			[1]
メタルクラン φ 41mm	個	0.30			[1]
グ`ラウトモータ φ 40.5mm	個	0.005			[1] 複相用
雑品 11 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>二重管ボ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材</p> <p>メタルクラン φ 41mmの規格 : 薬液注入工法部材 メタルクラン径41mm</p> <p>グ`ラウトモータ φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモータ径40.5mm</p>					

単価表 第 4号

削孔消耗材料(粘性土)ストレーナ

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
二重管ボ-リング`ロッド`	m	0.02			[1]
メタルクラウン φ 41mm	個	0.03			[1]
グ`ラウトモ`タ φ 40.5mm	個	0.002			[1] 複相用
雑品 16 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>二重管ボ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材</p> <p>メタルクラウン φ 41mmの規格 : 薬液注入工法部材 メタルクラウン径41mm</p> <p>グ`ラウトモ`タ φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ`タ径40.5mm</p>					

単価表 第 5号

注入消耗材料(二重管スレーナ)

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 K1 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ゲラウトモータ φ 40.5mm	個	0.02			[1] 複相用
注入ホース類 φ 12mm	組	0.005			[1] P=4.9MPa (50kgf/cm ²) L=50m*3
サクシヨンホース φ 38mm	組	0.003			[1] L=3m*3
雑品 25 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
諸雑費	式	1			
	(1	K1 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>ゲラウトモータ φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用ゲラウトモータ径40.5mm</p> <p>注入ホース類 φ 12mmの規格 : 複相用注入ホース類 径12mm 4.9MPa L50m×3本</p> <p>サクシヨンホース φ 38mmの規格 : 複相用サクシヨンホース 径38mm L3m×3本</p>					

単価表 第 6号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.11			[1] 1/N*a
特殊作業員	人	0.34			[1] 1/N*a
普通作業員	人	0.22			[1] 1/N*a
注入材料	リットル	739			
ポンピングマシン[油圧式] 5.5kW級	日	0.22			[1] 1/N*b
薬液注入ポンプ 5~20L/min×2	日	0.22			[1] 1/N*b
削孔消耗材料(二重管スレーナ)	本	1			単価表 第 7 号
注入消耗材料(二重管スレーナ)	K1	0.74			単価表 第 5 号
諸雑費 22 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	本 当り)

単価表 第 6号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
<p>*** 施工条件 *** 注入方式(セット数) : 複相方式(2セット) 総注入量 : 総注入量500k1未満</p>					
<p>粘性土の削孔長 : 10=1.4 m 砂質土の削孔長 : 10=0.0 m 粘性土の削孔長 : 10=2.8 m</p>					
<p>土被り長 : 12=1.2 m 1本当りの注入量 : QS=739 l/本 注入材料の規格 : 溶液型無機</p>					
<p>特許料金の規格 : 二重管ボ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン φ 41mmの規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン径41mm</p>					
<p>グ`ラウトモ-タ(削孔用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ-タ径40.5mm グ`ラウトモ-タ(注入用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ-タ径40.5mm 注入ホ-ス類 φ 12mmの規格 : 複相用注入ホ-ス類 径12mm 4.9MPa L50m×3本</p>					
<p>サクシ-ンホ-ス φ 38mmの規格 : 複相用サクシ-ンホ-ス 径38mm L3m×3本</p>					

単価表 第 7号

削孔消耗材料(二重管スレーナ)

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
削孔消耗材料(礫質土)スレーナ	m	1.4			単価表 第 3 号
削孔消耗材料(粘性土)スレーナ	m	2.8			単価表 第 4 号
諸雑費	式	1			
	(1	本 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>削孔長(礫質土) : 1.4 m</p> <p>削孔長(砂質土) : 0.0 m</p>					
<p>削孔長(粘性土) : 2.8 m</p> <p>二重管ホ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材</p> <p>メタルラウンφ41mmの規格 : 薬液注入工法部材 メタルラウン径41mm</p>					
<p>グ`ラウトモ`タφ40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ`タ径40.5mm</p>					

単価表 第 8号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.11			[1] 1/N*a
特殊作業員	人	0.34			[1] 1/N*a
普通作業員	人	0.22			[1] 1/N*a
注入材料	リットル	754			
ポンピングマシン[油圧式] 5.5kW級	日	0.22			[1] 1/N*b
薬液注入ポンプ 5~20L/min×2	日	0.22			[1] 1/N*b
削孔消耗材料(二重管スレーナ)	本	1			単価表 第 9 号
注入消耗材料(二重管スレーナ)	K1	0.75			単価表 第 5 号
諸雑費 22 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	本 当り)

単価表 第 8号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
*** 施工条件 *** 注入方式(セット数) : 複相方式(2セット) 総注入量 : 総注入量500k1未満					
粘性土の削孔長 : 10=1.2 m 砂質土の削孔長 : 10=0.0 m 粘性土の削孔長 : 10=2.9 m					
土被り長 : 12=1.2 m 1本当りの注入量 : QS=754 l/本 注入材料の規格 : 溶液型無機					
特許料金の規格 : 二重管ボ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン φ 41mmの規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン径41mm					
グラウトモ-タ(削孔用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グラウトモ-タ径40.5mm グラウトモ-タ(注入用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グラウトモ-タ径40.5mm 注入ホ-ス類 φ 12mmの規格 : 複相用注入ホ-ス類 径12mm 4.9MPa L50m×3本					
サクシ-ンホ-ス φ 38mmの規格 : 複相用サクシ-ンホ-ス 径38mm L3m×3本					

単価表 第 9号

削孔消耗材料(二重管スレーナ)

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
削孔消耗材料(礫質土)スレーナ	m	1.2			単価表 第 3 号
削孔消耗材料(粘性土)スレーナ	m	2.9			単価表 第 4 号
諸雑費	式	1			
	(1	本 当り)
*** 施工条件 *** 削孔長(礫質土) : 1.2 m 削孔長(砂質土) : 0.0 m					
削孔長(粘性土) : 2.9 m 二重管ホーリングロットの規格 : 薬液注入工法部材 メタルラウンφ41mmの規格 : 薬液注入工法部材 メタルラウン径41mm					
グラウトモータφ40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グラウトモータ径40.5mm					

単価表 第 10号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.11			[1] 1/N*a
特殊作業員	人	0.34			[1] 1/N*a
普通作業員	人	0.22			[1] 1/N*a
注入材料	リットル	761			
ポンピングマシン[油圧式] 5.5kW級	日	0.22			[1] 1/N*b
薬液注入ポンプ 5~20L/min×2	日	0.22			[1] 1/N*b
削孔消耗材料(二重管スレーナ)	本	1			単価表 第 11 号
注入消耗材料(二重管スレーナ)	K1	0.76			単価表 第 5 号
諸雑費 22 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	本 当り)

単価表 第 10号

二重管スレーナ工法

単価表

(1)

金額：

内容：複相方式(2セット)，総注入量500k1未満

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
<p>*** 施工条件 *** 注入方式(セット数) : 複相方式(2セット) 総注入量 : 総注入量500k1未満</p>					
<p>礫質土の削孔長 : 10=1.4 m 砂質土の削孔長 : 10=0.0 m 粘性土の削孔長 : 10=2.6 m</p>					
<p>土被り長 : 12=1.0 m 1本当りの注入量 : QS=761 l/本 注入材料の規格 : 溶液型無機</p>					
<p>特許料金の規格 : 二重管ボ-リング`ロッド`の規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン φ 41mmの規格 : 薬液注入工法部材 マタルクワン径41mm</p>					
<p>グ`ラウトモ-タ(削孔用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ-タ径40.5mm グ`ラウトモ-タ(注入用) φ 40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グ`ラウトモ-タ径40.5mm 注入ホ-ス類 φ 12mmの規格 : 複相用注入ホ-ス類 径12mm 4.9MPa L50m×3本</p>					
<p>サクシ-ンホ-ス φ 38mmの規格 : 複相用サクシ-ンホ-ス 径38mm L3m×3本</p>					

単価表 第 11号

削孔消耗材料(二重管スレーナ)

単価表

(1)

金額 :

内容 :

1 本 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
削孔消耗材料(礫質土)スレーナ	m	1.4			単価表 第 3 号
削孔消耗材料(粘性土)スレーナ	m	2.6			単価表 第 4 号
諸雑費	式	1			
	(1	本 当り)
*** 施工条件 *** 削孔長(礫質土) : 1.4 m 削孔長(砂質土) : 0.0 m					
削孔長(粘性土) : 2.6 m 二重管ホーリングロットの規格 : 薬液注入工法部材 メタルラウンφ41mmの規格 : 薬液注入工法部材 メタルラウン径41mm					
グラウトモータφ40.5mmの規格 : 薬液注入工法部材 複相用グラウトモータ径40.5mm					

単価表 第 12号

注入設備据付・解体(車上)

単価表

(1)

金額 :

内容 : V=45.94 kL, Qs=0.75 kL, 8.9 本, 供用日の割増率(α)=1.40

1 現場 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	2.0			
特殊作業員	人	2.6			
普通作業員	人	3.7			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	14.5			
トラック損料 4~4.5t積	日	2.8			
トラック損料(注入時)	日	9.6			単価表 第 13 号
諸雑費	式	1			
	(1	現場 当り)

*** 施工条件 ***

総注入量 : V=45.94 kL

1本当り注入量 : Qs=0.75 kL

1日当り施工本数 : 8.9 本

供用日の割増率(α) : 供用日の割増率(α)=1.40

単価表 第 14号

組立マンホール工

単価表

(1)

金額：

内容：1号，3mを超え4m以下，4箇所未満，週休2日補正：補正しない

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工 1号 3mを超え4m以下	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>マンホール種別 : 1号</p> <p>マンホール深さ : 3mを超え4m以下</p>					
<p>施工規模 : 4箇所未満</p> <p>時間的制約の有無 : 時間的制約:無</p> <p>作業時間帯 : 標準</p>					
<p>週休2日補正 : 週休2日補正:補正しない</p>					

単価表 第 15号

組立マンホール工

単価表

(1)

金額：

内容：1号，3m以下，4箇所未満，週休2日補正：補正しない

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工 1号 3m以下	箇所	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 ***					
マンホール種別		: 1号			
マンホール深さ		: 3m以下			
施工規模		: 4箇所未満			
時間的制約の有無		: 時間的制約:無			
作業時間帯		: 標準			
週休2日補正		: 週休2日補正:補正しない			

単価表 第 16号

推進工(高耐荷力方式)

単価表

(3.800)

金額：

内容：先導体駆動、φ300mm、礫玉石混り土、1.00m/本

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			[1]
特殊作業員	人	2			[1]
普通作業員	人	3			[1]
クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積2.9t吊	日	1			[1] 単価表 第 17 号
車上プラットフォーム用トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積	台	2			機補正 単価表 第 19 号
機械器具損料(高耐荷力方式) 109路線	日	1			単価表 第 20 号
発動発電機運転費	日	1			単価表 第 23 号
諸雑費 6 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(3.8	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 18号

クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額：

内容：4t積2.9t吊

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.18			[1]
軽油 一般用 パトロール給油	リットル	6.6			[1]
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	1			[1]
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 19号

車上プラットフォーム用トラック運転費(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額:

内容: 4t積

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック[普通] 4~4.5t積	供用日	1.14			機補正[1]
諸雑費 10 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	台 当り)

単価表 第 22号

機械器具損料(2)(高耐荷力方式)

単価表

(0.263)

金額：

内容：109路線

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
先導体損料(スクリュ排土) TA500、φ300mm、1m管、低水位	個	1			
ケーシング・スクリュ損料 1m管、礫・玉石混り土[D]	本	14			
ピソチ弁損料 φ300、礫・玉石混り土[D]	個	1			
カッタヘッド損料(テイスカッタ型 スクリュ排土) φ300mm、礫・玉石混り土[D]	個	1			
油圧ホース損料 5.0m/本	本	3			
電気ケーブル損料 5.5m/本	本	3			
諸雑費	式	1			
	(3.8	日 当り)
	(1	日 当り)

単価表 第 24号

発生土処分工(高耐荷力方式)

単価表

(3.800)

金額:

内容: 2t車

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費(高耐荷力方式) 2t車	台	1			単価表 第 25 号
処分料	m3	0.59			処分費
諸雑費	式	1			
	(3.8	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 25号

ダンプトラック運転費(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額:

内容: 2t車

1 台 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油 一般用 バトロール給油	リッ トル	10			[1]
運転手(一般)	人	0.5			[1]
ダンプトラック損料 2t積	日	1			[1] 単価表 第 26 号
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	台 当り)

単価表 第 27号

鉄筋コンクリート管布設工

単価表

(10)

金額 :

内容 : φ 300mm

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.32			[1]
特殊作業員	人	0.64			[1]
普通作業員	人	0.64			[1]
バックホ運転(管布設工) 山積0.28m ³ ・1.7t吊	日	0.32			
諸雑費 1 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 鉄筋コンクリート管の種類 : B, C, NC形管 呼び径 : φ 300mm					

単価表 第 28号

滑材注入工(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
滑剤 高耐荷力管推進工(泥土圧式1工程方式)	Kl	0.055			
滑材注入機械器具損料(高耐荷力方式) 109路線	m	1			単価表 第 29 号
滑剤注入ホース 5.0m/本	本	3			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)

単価表 第 29号

滑材注入機械器具損料(高耐荷力方式)

単価表

(3.800)

金額：

内容：109路線

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
グラウトポンプ [単筒複動ピストン式] 吐出量 30~70L/分	日	1			
グラウトミキサ [上下2槽式] 200(L)×2	日	1			
諸雑費	式	1			
	(3.8	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 30号

掘削添加材注入工(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
掘削添加材 高耐荷力管推進工(泥土圧式1工程方式)	kg	0.71			
掘削添加材注機械器具損料(高耐荷力方式) 109路線	m	1			単価表 第 31 号
添加材ホース 5.0m/本	本	3			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)

単価表 第 31号

掘削添加材注機械器具損料(高耐荷力方式)

単価表

(3.800)

金額：

内容：109路線

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
グラウトポンプ [単筒複動ピストン式] 吐出量 30~70L/分	日	2			
グラウトミキサ [上下2槽式] 200(L)×2	日	2			
諸雑費	式	1			
	(3.8	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 32号

坑口工(小口径泥土圧)

単価表

(1)

金額:

内容: φ300mm

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人	0.7			
止水器	組	1			
鋼材溶接工	m	2.7			単価表 第 33 号
鋼材切断工	m	5.4			単価表 第 34 号
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 ホベレタ付き	日	0.6			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ300mm 止水器の規格 : HP φ300用					

単価表 第 33号

鋼材溶接工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.01			
溶接工	人	0.076			
普通作業員	人	0.021			
電力使用料金(低圧電力) 50KW未満100V・200V供 臨時	k w時	2.7			
電気溶接棒 軟鋼用 5.0mm D4301	kg	0.4			[1]
電気溶接機[交流アーク式(手動)] 250A 電撃防止器内蔵型	日	0.076			
諸雑費 30 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	m 当り)

単価表 第 34号

鋼材切断工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.007			
溶接工	人	0.053			
普通作業員	人	0.02			
酸素ガス 圧縮溶解 ボンベ	m3	0.163			
アセチレンガス 圧縮溶解 ボンベ	kg	0.028			[1]
諸雑費 30 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	m 当り)

単価表 第 35号

推進設備工(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額：

内容：

1箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	2			
特殊作業員	人	5			
普通作業員	人	5			
とび工	人	2			
電工	人	2			
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 ホベレダ付き	日	2			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 36号

先導体据付工(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額：

内容：分割・据付

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			
特殊作業員	人	2			
普通作業員	人	3			
クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積2.9t吊	日	1			単価表 第 17 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 37号

先導体撤去工(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額：

内容：分割・回収

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			
特殊作業員	人	2			
普通作業員	人	2			
クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積2.9t吊	日	1			単価表 第 17 号
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 38号

スクレコンバア類撤去工

単価表

(40)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			
特殊作業員	人	2			
普通作業員	人	2			
クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積2.9t吊	日	1			単価表 第 17 号
諸雑費	式	1			
	(40	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 39号

スクレーパー類清掃工

単価表

(100)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			
普通作業員	人	2			
高圧洗浄機損料 工事用・モータ駆動 3.7KW	日	1			
クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積2.9t吊	日	1			単価表 第 17 号
諸雑費	式	1			
	(100	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 40号

鏡切工(切断延長1m当り)

単価表

(1)

金額：

内容：小型立坑(鋼製ケーシング)

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.019			[1]
溶接工	人	0.038			[1]
普通作業員	人	0.019			[1]
諸雑費 10 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 土留種類 : 小型立坑(鋼製ケーシング)					

単価表 第 41号

推進工(高耐荷力方式)

単価表

(3.800)

金額：

内容：先導体駆動、φ300mm、礫玉石混り土、1.00m/本

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			[1]
特殊作業員	人	2			[1]
普通作業員	人	3			[1]
クレーン付トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積2.9t吊	日	1			[1] 単価表 第 17 号
車上プラットフォーム用トラック運転費(高耐荷力方式) 4t積	台	2			機補正 単価表 第 19 号
機械器具損料(高耐荷力方式) 110b路線	日	1			単価表 第 42 号
発動発電機運転費	日	1			単価表 第 23 号
諸雑費 6 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(3.8	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 43号

機械器具損料(2)(高耐荷力方式)

単価表

(0.263)

金額:

内容: 110b路線

1 日 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
先導体損料(スクリュ排土) TA500、φ300mm、1m管、低水位	個	1			
ケーシング・スクリュ損料 1m管、礫・玉石混り土[D]	本	13			
ピソチ弁損料 φ300、礫・玉石混り土[D]	個	1			
カッタヘッド損料(テイスカッタ型 スクリュ排土) φ300mm、礫・玉石混り土[D]	個	1			
油圧ホース損料 5.0m/本	本	3			
電気ケーブル損料 5.5m/本	本	3			
諸雑費	式	1			
	(3.8	日 当り)
	(1	日 当り)

単価表 第 44号

推進据換工(高耐荷力方式)

単価表

(1)

金額:

内容: 110b路線 反転推進

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	1			
特殊作業員	人	2.5			
普通作業員	人	2.5			
とび工	人	1			
電工	人	1			
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 ホベレタ付き	日	1			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 45号

舗装版破碎工

単価表

(1)

金額：

内容：110No.1

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,しない<標準>(全ての費用)	m	7			施工P 第2号
側溝清掃車運搬 L=22.0 km	m3	0.02			単価表 第46号
処分料 カッター汚泥 汚泥-1	t	0.02			処分費
舗装版破碎 アスファルト舗装版,障害無し,騒音振動対策不要,15cm以下,積込作業有り,しない<標準>(全ての費用)	m ²	4			施工P 第3号
殻運搬 舗装版破碎,機械(騒音対策不要,厚15cm以下),DID区間無し,6.5km以下,しない<標準>(全ての費用)	m3	0.4			施工P 第4号
処分料 再資源化施設(As) 再生骨材-41	m3	0.4			処分費
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 46号

側溝清掃車運搬

単価表

(100)

金額 :

内容 : L=22.0 km

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人	11.63			1×100/D
側溝清掃車運転	日	11.63			
諸雑費	式	1			
	(100	m3 当り)
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** 運搬距離 : L=22.0 km					

単価表 第 47号

鋼製ケーシング 圧入掘削

単価表

(4.600)

金額 :

内容 : 110No. 1

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込み工 φ2000	m	4.6			単価表 第 48 号
ケーシング 溶接工 φ2000	箇所	1			単価表 第 51 号
ケーシング 引上げ工 φ2000	箇所	1			単価表 第 53 号
ケーシング 撤去工 φ2000 , L=1.4 m	箇所	1			単価表 第 56 号
諸雑費	式	1			
	(4.6	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 48号

圧入掘削積込み工

単価表

(1)

金額：

内容：φ2000

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.27			
特殊作業員	人	0.27			
普通作業員	人	0.53			
圧入機運転 ART-200TE同等	時間	1.6			単価表 第 49 号
グラムシェル運転 0.4m3	時間	1			単価表 第 50 号
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 ホベレタ付き	日	0.27			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)

単価表 第 49号

圧入機運転

単価表

(1)

金額：

内容：ART-200TE同等

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.15			
軽油 一般用 ハトール給油	リットル	6.5			
圧入機損料 ART-200TE同等 37kW、8.9t	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 50号

クラムシェル運転

単価表

(1)

金額 :

内容 : 0.4m3

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.16			
軽油 一般用 パトロール給油	リ ッ トル	18			
油圧クラムシェル[テレスコピック式・クローラ型] 平積0.4m3	時 間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 52号

ケーシング溶接工

単価表

(10)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.15			[1]
溶接工	人	0.3			[1]
諸雑費 22 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 54号

ケーシング引上げ工

単価表

(10)

金額：

内容：φ2000

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.62			
特殊作業員	人	0.62			
普通作業員	人	1.24			
圧入機運転 φ2000(ケーシング引上げ工)	時間	5.0			単価表 第 55 号
ラフテレーンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 ホベレタ付き	日	0.62			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 55号

圧入機運転

単価表

(1)

金額：

内容：φ2000(ケーシング引上げ工)

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.17			
軽油 一般用 ハトロール給油	リットル	6.50			
圧入機損料	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 56号

ケーシング撤去工

単価表

(1)

金額:

内容: φ2000 , L=1.4 m

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.07			
特殊作業員	人	0.07			
普通作業員	人	0.07			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.53			
ケーシング切断工	m	11.88			単価表 第 57 号
諸雑費	式	1			
	(1		箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ2000 ケーシング撤去長 : L=1.4 m					

単価表 第 57号

ケーシング切断工

単価表

(10)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.14			[1]
溶接工	人	0.14			[1]
普通作業員	人	0.14			[1]
諸雑費 9 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 58号

ダンプトラック運搬(2t積)

単価表

(10)

金額:

内容: ハック材山積0.13m³, L=9.4 km以下, DID区間:無

1 m³ 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬(2t積)	日	1.8			
諸雑費	式	1			
	(10	m ³ 当り)
	(1	m ³ 当り)
*** 施工条件 *** 積込機種 : ハック材山積0.13m ³ 運搬距離(片道) : L=9.4 km以下 DID区間の有無 : DID区間:無 タイヤ損耗条件 : 良好					

単価表 第 59号

砕石埋戻工(小型バックホ投入)

単価表

(100)

金額:

内容: 再生砕石 RC-40 , 締固め:有 , 山積0.13m3

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	2.5			
普通作業員	人	3.8			
再生砕石 RC-40	m3	120			
小型バックホ運転(山積0.13m3)	日	1.54			
タバ締固め しない<標準>(全ての費用)	m3	100			施工P 第6号
諸雑費	式	1			
	(100	m3 当り)
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 ***					
砕石の種類		: 再生砕石 RC-40			
タバ締固めの有無		: 締固め:有			
バックホの規格		: 山積0.13m3			

単価表 第 60号

底盤コンクリート打設工

単価表

(10)

金額：

内容：小型車加算無し

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.26			[1]
特殊作業員	人	0.26			[1]
普通作業員	人	0.52			[1]
生コンクリート	m3	10.4			
諸雑費 2 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(10	m3 当り)
	(1	m3 当り)
<p>*** 施工条件 *** 小型車加算の有無 : 小型車加算無し 生コンクリートの規格 : 生コンクリート C=370kg/m3 高炉</p>					

単価表 第 62号

機械設置撤去工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.17			
特殊作業員	人	0.17			
普通作業員	人	0.34			
圧入機運転(圧入掘削設備)	時間	1.4			単価表 第 63 号
ラフテレーンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 ホバレータ付き	日	0.17			
諸雑費	式	1			
	(1	回 当り)

単価表 第 63号

圧入機運転(圧入掘削設備)

単価表

(1)

金額：

内容：

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.15			
軽油 一般用 ハトロール給油	リットル	6.50			
圧入機損料	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 64号

機械退避・再設置工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.16			
特殊作業員	人	0.16			
普通作業員	人	0.32			
圧入機運転(圧入掘削設備)	時間	1.3			単価表 第 65 号
ラフテレーンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 16t吊 ホールド付き	日	0.16			
諸雑費	式	1			
	(1	回 当り)

単価表 第 65号

圧入機運転(圧入掘削設備)

単価表

(1)

金額:

内容:

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.15			
軽油 一般用 ハトール給油	リットル	6.50			
圧入機損料	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 67号

うわ水排水工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.12			[1]
普通作業員	人	0.12			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 ホベレタ付き	日	0.12			[1]
諸雑費 7 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 68号

汚泥運搬処理

単価表

(1)

金額：

内容：110No.1

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工	箇所	1			単価表 第 69 号
泥水処分工	m3	1.2			単価表 第 70 号
処分料 セメント系 汚泥-1	t	1.68			処分費
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 69号

スライム処理工

単価表

(1)

金額：

内容：

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.17			
特殊作業員	人	0.17			
普通作業員	人	0.17			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 71号

汚泥吸排車運転

単価表

(1)

金額：

内容：

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	人	0.15			
軽油 一般用 ハトール給油	リットル	7.2			
汚泥吸排車[トラック架装型] 3.1~3.5t 75mm	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 72号

路面覆工(円形覆工板)

単価表

(1)

金額:

内容: 110No. 1

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
円形覆工板設置工 φ2000	箇所	1			単価表 第 73 号
円形覆工板撤去工 φ2000	箇所	1			単価表 第 74 号
円形覆工板開閉工 φ2000	回	15			単価表 第 75 号
円形覆工板賃料 φ2000 供用月数2ヶ月	式	1			単価表 第 76 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 73号

円形覆工板設置工

単価表

(1)

金額：

内容：φ2000

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.04			
特殊作業員	人	0.04			
普通作業員	人	0.08			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.3			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ2000					

単価表 第 74号

円形覆工板撤去工

単価表

(1)

金額：

内容：φ2000

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.04			
普通作業員	人	0.04			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.29			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ2000					

単価表 第 75号

円形覆工板開閉工

単価表

(1)

金額：

内容：φ2000

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.07			
普通作業員	人	0.14			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.55			
諸雑費	式	1			
	(1	回 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ2000					

単価表 第 77号

スクラップ

単価表

(1)

金額：

内容：110No.1

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場発生品及び支給品積込・荷卸 クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t	t	0.83			施工P 第7号
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t , DID区間無し , 8.5km以下	t	0.83			施工P 第8号
スクラップ ヘビ - H1	t	0.83			対象外
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 78号

路面復旧工

単価表

(1)

金額：

内容：110No.1

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(歩道部) 150 mm, 1層施工, 再生クラッシュラン RC-40, しない<標準>(全ての費用)	m ²	3			施工P 第 9 号
上層路盤(歩道部) 150 mm, 1層施工, 再生粒度調整碎石 RM-30, しない<標準>(全ての費用)	m ²	4			施工P 第 10 号
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, しない<標準>(全ての費用), 小型車加算無し, 夜間割増無し, 溶融スラグ無し	m ²	4			施工P 第 11 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 79号

舗装版破碎工

単価表

(1)

金額：

内容：109No.3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版，15cm以下，しない<標準>(全ての費用)	m	6			施工P 第 2 号
側溝清掃車運搬 L=22.0 km	m3	0.01			単価表 第 46 号
処分料 カッター汚泥 汚泥-1	t	0.02			処分費
舗装版破碎 アスファルト舗装版，障害無し，騒音振動対策不要，15cm以下，積込作業有り，しない<標準>(全ての費用)	m ²	2			施工P 第 3 号
殻運搬 舗装版破碎，機械(騒音対策不要、厚15cm以下)，DID区間無し，6.5km以下，しない<標準>(全ての費用)	m3	0.2			施工P 第 4 号
処分料 再資源化施設(As) 再生骨材-41	m3	0.2			処分費
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 80号

鋼製ケーシング 圧入掘削

単価表

(4.400)

金額 :

内容 : 109No. 3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込み工 φ1500	m	4.4			単価表 第 81 号
ケーシング 溶接工 φ1500	箇所	1			単価表 第 83 号
ケーシング 引上げ工 φ1500	箇所	1			単価表 第 84 号
ケーシング 撤去工 φ1500 , L=1.4 m	箇所	1			単価表 第 87 号
諸雑費	式	1			
	(4.4	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 81号

圧入掘削積込み工

単価表

(1)

金額：

内容：φ1500

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.25			
特殊作業員	人	0.25			
普通作業員	人	0.50			
圧入機運転 ART-200TE同等	時間	1.5			単価表 第 49 号
グラムシェル運転 0.2m ³	時間	0.94			単価表 第 82 号
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 ホベレタ付き	日	0.25			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)

単価表 第 82号

クラムシェル運転

単価表

(1)

金額 :

内容 : 0.2m3

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.16			
軽油 一般用 パトロール給油	リットル	7.2			
油圧クラムシェル・テレスコピック式 0.15~0.2m3 41kW 9.2t	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 85号

ケーシング引上げ工

単価表

(10)

金額：

内容：φ1500

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.62			
特殊作業員	人	0.62			
普通作業員	人	1.24			
圧入機運転 φ1500(ケーシング引上げ工)	時間	5.0			単価表 第 86 号
トラッククレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 4.9t吊 ホベレタ付き	日	0.62			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 86号

圧入機運転

単価表

(1)

金額：

内容：φ1500(ケーシング引上げ工)

1 時間 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人	0.17			
軽油 一般用 バートル給油	リットル	6.50			
圧入機損料	時間	1			
諸雑費	式	1			
	(1	時間 当り)

単価表 第 87号

ケーシング撤去工

単価表

(1)

金額：

内容：φ1500 , L=1.4 m

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.07			
特殊作業員	人	0.07			
普通作業員	人	0.07			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.53			
ケーシング切断工	m	10.31			単価表 第 57 号
諸雑費	式	1			
	(1		箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ1500 ケーシング撤去長 : L=1.4 m					

単価表 第 89号

鋼製ケーシング 存置

単価表

(3.700)

金額：

内容：109No. 3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
刃先 呼び径1500、t=12mm 礫質・軟岩 I ヒット数20ヶ	個	1			
小型立坑材 鋼製ケーシング 呼び径1500 T12mm	m	3.7			
諸雑費	式	1			
	(3.7	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 90号

汚泥運搬処理

単価表

(1)

金額：

内容：109No. 3

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工	箇所	1			単価表 第 69 号
泥水処分工	m3	0.7			単価表 第 70 号
処分料 セメント系 汚泥-1	t	0.98			処分費
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 91号

路面覆工(円形覆工板)

単価表

(1)

金額:

内容: 109No. 3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
円形覆工板設置工 φ 1500	箇所	1			単価表 第 92 号
円形覆工板撤去工 φ 1500	箇所	1			単価表 第 93 号
円形覆工板開閉工 φ 1500	回	4			単価表 第 94 号
円形覆工板賃料 φ 1500 供用月数2ヶ月	式	1			単価表 第 95 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 92号

円形覆工板設置工

単価表

(1)

金額：

内容：φ1500

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.04			
特殊作業員	人	0.04			
普通作業員	人	0.08			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.3			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ1500					

単価表 第 93号

円形覆工板撤去工

単価表

(1)

金額：

内容：φ1500

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.04			
普通作業員	人	0.04			
トラック[クレーン装置付] 4~4.5t積 2.9t吊	時間	0.29			
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ1500					

単価表 第 94号

円形覆工板開閉工

単価表

(1)

金額：

内容：φ1500

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人	0.07			
普通作業員	人	0.14			
トラック[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊	時間	0.55			
諸雑費	式	1			
	(1	回 当り)
*** 施工条件 *** 呼び径 : φ1500					

単価表 第 96号

スクラップ

単価表

(1)

金額 :

内容 : 109No. 3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場発生品及び支給品積込・荷卸 クレーン装置付4~4.5t積、吊能力2.9t	t	0.64			施工P 第7号
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付4~4.5t積、吊能力2.9t , DID区間無し , 8.5km以下	t	0.64			施工P 第8号
スクラップ ヘビ - H1	t	0.64			対象外
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 97号

路面復旧工

単価表

(1)

金額：

内容：109No. 3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(歩道部) 150 mm, 1層施工, 再生クラッシュラン RC-40, しない<標準>(全ての費用)	m ²	2			施工P 第 9 号
上層路盤(歩道部) 150 mm, 1層施工, 再生粒度調整碎石 RM-30, しない<標準>(全ての費用)	m ²	2			施工P 第 10 号
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, しない<標準>(全ての費用), 小型車加算無し, 夜間割増無し, 溶融スラグ無し	m ²	2			施工P 第 11 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 98号

舗装版破碎工

単価表

(1)

金額：

内容：110bNo.3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,しない<標準>(全ての費用)	m	6			施工P 第2号
側溝清掃車運搬 L=22.0 km	m3	0.01			単価表 第46号
処分料 カッター汚泥 汚泥-1	t	0.02			処分費
舗装版破碎 アスファルト舗装版,障害無し,騒音振動対策不要,15cm以下,積込作業有り,しない<標準>(全ての費用)	m ²	2			施工P 第3号
殻運搬 舗装版破碎,機械(騒音対策不要,厚15cm以下),DID区間無し,6.5km以下,しない<標準>(全ての費用)	m3	0.2			施工P 第4号
処分料 再資源化施設(As) 再生骨材-41	m3	0.2			処分費
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 99号

鋼製ケーシング 圧入掘削

単価表

(4.200)

金額 :

内容 : 110bNo.3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込み工 φ1500	m	4.2			単価表 第 81 号
ケーシング 溶接工 φ1500	箇所	1			単価表 第 83 号
ケーシング 引上げ工 φ1500	箇所	1			単価表 第 84 号
ケーシング 撤去工 φ1500 , L=1.4 m	箇所	1			単価表 第 87 号
諸雑費	式	1			
	(4.2	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 101号

鋼製ケーシング 存置

単価表

(3.400)

金額：

内容：110bNo.3

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
刃先 呼び径1500、t=12mm 礫質・軟岩 I ヒット数20ヶ	個	1			
小型立坑材 鋼製ケーシング 呼び径1500 T12mm	m	3.4			
諸雑費	式	1			
	(3.4	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 102号

汚泥運搬処理

単価表

(1)

金額：

内容：110bNo.3

1 箇所 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工	箇所	1			単価表 第 69 号
泥水処分工	m3	0.7			単価表 第 70 号
処分料 セメント系 汚泥-1	t	0.98			処分費
諸雑費	式	1			
	(1	箇所 当り)

単価表 第 103号

路面覆工(円形覆工板)

単価表

(1)

金額:

内容: 110bNo. 3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
円形覆工板設置工 φ 1500	箇所	1			単価表 第 92 号
円形覆工板撤去工 φ 1500	箇所	1			単価表 第 93 号
円形覆工板開閉工 φ 1500	回	4			単価表 第 94 号
円形覆工板賃料 φ 1500 供用月数2ヶ月	式	1			単価表 第 95 号
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 104号

スクラップ

単価表

(1)

金額：

内容：110bNo.3

1 式 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場発生品及び支給品積込・荷卸 クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t	t	0.61			施工P 第7号
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t , DID区間無し , 8.5km以下	t	0.61			施工P 第8号
スクラップ ヘビ - H1	t	0.61			対象外
諸雑費	式	1			
	(1	式 当り)

単価表 第 107号

重建設機械分解組立輸送

単価表

(1)

金額：

内容：バックホ系，山積1.0m3以上山積1.4m3以下，分解組立，往復

1 回 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人	2.7			[1]
ラフテレンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 25t吊 ホバレータ付き	日	1.4			[1]
運搬費等 250 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
諸雑費	式	1			
	(1	回 当り)
*** 施工条件 ***					
機械名	: バックホ系				
バックホ系の規格	: 山積1.0m3以上山積1.4m3以下				
施工区分	: 分解組立, 往復				

諸経費計算情報

単価適用年月日	令和 7年 8月 1日
単価適用地区	中央東土木事務所 1 地区(南部地区)
工種区分	下水道工事 (2)
I C T 補正 (3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理)	補正しない
技術者間接費の計上有無	計上しない
機器単体費の計上有無	計上しない
施工地域・工事場所区分の補正 (共通仮設費)	一般交通影響有り (1) - 2
除雪工事で営繕費の補正を行う場合の補正	補正しない
施工地域・工事場所区分の補正 (現場管理費)	一般交通影響有り (1) - 2
堤頂20mの補正	補正しない
緊急工事の補正	補正しない
前払金支出割合	35%を超える (1.00)
契約保証に係る補正	金銭的保証
工事価格まるめ区分	万円まるめ
諸経費等率指定	率指定しない
現場環境改善費の計上有無	計上しない

